

# テレビ・ラジオ視聴の現況

～2013年6月全国個人視聴率調査から～

世論調査部 執行文子／西 久美子／舟越 雅／諸藤絵美

2013(平成25)年6月に実施した全国個人視聴率調査の結果を報告する。

調査期間は6月10日(月)～16日(日)の1週間、層化無作為2段抽出法で住民基本台帳から抽出した全国7歳以上の男女3,600人<sup>注)</sup>に対して実施、有効数は2,413人(67.0%)であった。

今回の調査期間中には、11日(火)深夜にサッカーW杯・アジア最終予選の日本対イラク戦、16日(日)早朝にコンフェデ杯の日本対ブラジル戦が行われ、民放とNHKBSIで中継された。

調査方法、有効調査相手のサンプル構成比など、調査の概要については文末に掲載した。視聴率1%あたりの推定視聴者数は、全国で約119万人である。

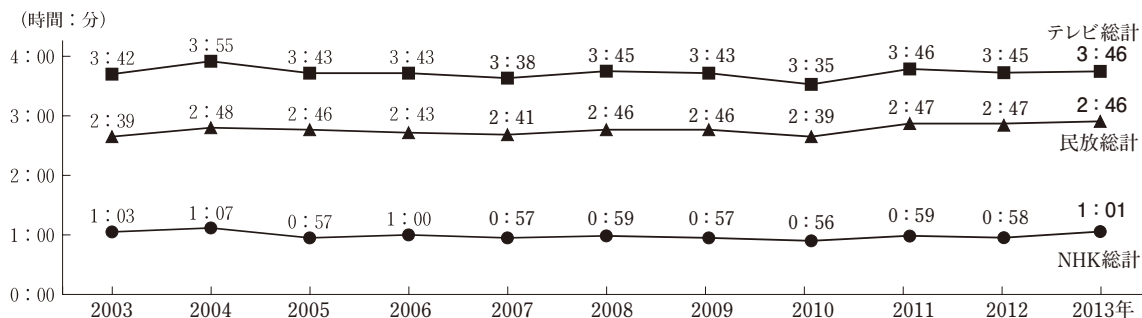
なお、サンプル調査の結果は誤差を含むため、2つの数値を比較して統計的に意味のある差(有意差)がある場合は、文中では、「減少」「増加」など、有意差がない場合は「変化なし」「同程度」などと表現している。

## I. テレビ

### 1. 視聴時間・週間接触者率

地上波と衛星波を合わせたテレビの1日の視聴時間(週平均)は3時間46分(前年3時間45分)であった。NHK・民放別にみると、NHK総計は1時間1分(同58分)、民放総計は2時間46分(同2時間47分)で、いずれも前年並み

図1 テレビ視聴時間の推移(1日、週平均)



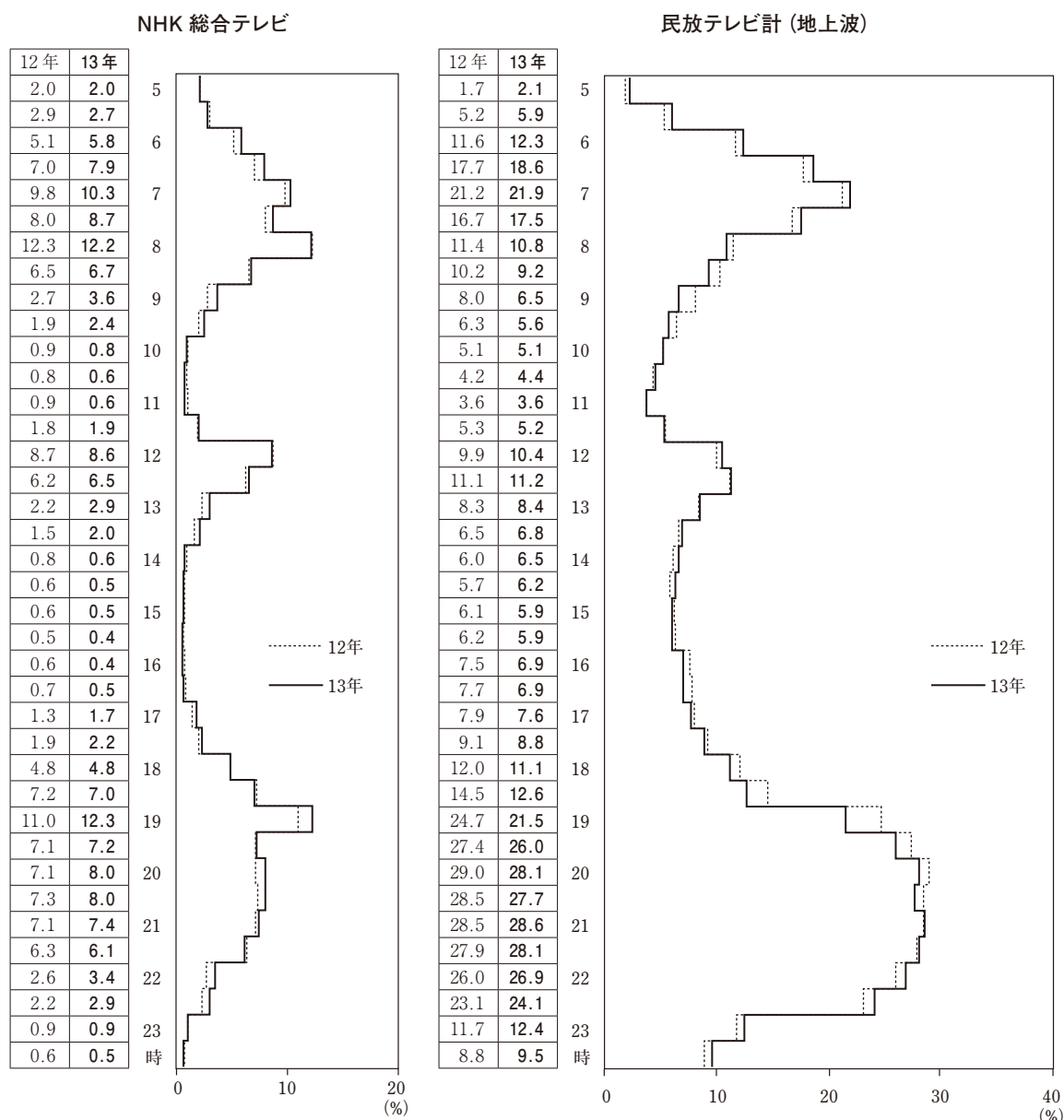
である(図1)。このうち、衛星放送の視聴時間は18分(NHK衛星計7分、民放衛星計11分)である。

なお、NHK総合テレビの週間接触者率(1週間に5分以上見た人の割合)は59.8%で、前年(57.2%)と同程度である。

## 2. 時刻別視聴率

NHK総合テレビと民放テレビ計(地上波)の平日の30分ごとの視聴率は図2のとおりで、NHK総合テレビでは、前年と変化はない。一方、民放テレビ計は18時30分～19時30分で前年より減少した。

図2 30分ごとの平均視聴率(全国、平日平均、5:00～24:00)



### 3. 総合テレビ

#### (1) 朝の番組

総合テレビの午前の主な番組の視聴率は、表1のとおりである。

「NHKニュースおはよう日本」の平日平均の視聴率は、5時台が2.4%（前年同時間帯2.5%）、6時台が6.6%（同5.8%）、7時台（7:00～7:45）は9.7%（同9.2%）で、いずれも前年と変わらなかった。

朝の連続テレビ小説「あまちゃん」の視聴率（月～土平均）は14.2%で、好調だった前年の「梅ちゃん先生」（14.5%）と同程度である。男女年層別にみると、女60代と男女70歳以上によく見られている（表2）。

土日については、土曜の新番組「アニメ団地ともお」（1.5%）は前年の「アニメ銀河へキックオフ!!」（1.2%）と同程度であった。

#### (2) 昼・夕方番組

午後の主な番組の視聴率は表3のとおりである。いずれも前年同時間帯と同程度であった。

平日18時台の「地域情報番組」の地方別視聴率は表4のとおりである。北海道と四国でよく見られている。

#### (3) 19時台・20時台の番組

平日19時台の番組視聴率は、「NHKニュース7（週平均）」が11.9%（前年10.8%）、「ク

表1 午前の主な番組の視聴率

			(%)	
曜日	放送開始時刻	番組名	2013年	前年同時間帯
月～木・日	28:30	NHK ニュースおはよう日本・4時台	0.4	0.4
月～金	5:00	NHK ニュースおはよう日本・5時台	2.4	2.5
月～金	6:00	NHK ニュースおはよう日本・6時台	6.6	5.8
月～金	7:00	NHK ニュースおはよう日本・7時台	9.7	9.2
月～金	7:45	NHK ニュースおはよう日本・7時台(L)	8.9	8.2
月～土	8:00	連続テレビ小説・あまちゃん	14.2	14.5
月～金	8:15	あさイチ・8時台	7.8	7.7
月～金	9:05	あさイチ・9時台	3.0	2.3
土	6:00	NHK ニュースおはよう日本・6時台	5.5	4.8
土	7:00	NHK ニュースおはよう日本・7時台	10.2	9.4
土	8:15	週刊 ニュース深読み	4.9	5.0
土	9:30	アニメ団地ともお	1.5	1.2
日	6:15	うまいッ!	5.0	4.3
日	7:00	NHK ニュースおはよう日本・7時台	8.6	8.1
日	7:45	さわやか自然百景*1	7.7	7.2
日	8:00	小さな旅*2	5.9	5.4
日	8:25	サキどり↑	4.3	3.3
日	9:00	日曜討論	2.0	2.2

\*1 近畿・九州地方は別番組を放送

\*2 北海道・近畿・九州地方は別番組を放送

表2 朝の連続テレビ小説の視聴率（月～土平均、男女年層別）

	全体	男									女						
		7～12歳	13～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	7～12歳	13～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
2011年 おひさま	14.9	2	1	1	2	4	9	20	28	1	1	2	6	12	25	30	43
2012年 梅ちゃん先生	14.5	1	3	2	2	4	7	21	29	1	2	4	6	14	20	27	41
2013年 あまちゃん	14.2	2	1	3	2	6	9	17	29	3	1	2	8	11	17	25	36

■ は全体に比べ、統計的に有意に高い層（以下同様）

表3 午後の主な番組の視聴率

曜日	放送開始時刻	番組名	視聴率 (%)	
			2013年	前年同時間帯
月～日	12:00	ニュース	9.4	9.1
月～水	12:20	ひるブラ	6.9	6.9
木	12:20	サラメン (再) *1	7.3	6.4
金	12:24	B S コンシェルジュ	6.5	7.0
月～土	12:45	連続テレビ小説「あまちゃん」(再)	6.3	6.1
月～金	13:05	連続クイズ ホールドオン!	2.8	2.2
月～金	13:27	スタジオパークからこんにちは	2.1	1.6
月～金	14:05	情報まるごと	0.6	0.7
月～金	17:10	ゆうどきネットワーク	2.0	1.7

\*1 東北地方は別番組を放送

表4 18時台の「地域情報番組」地方別視聴率(平日平均)

18:10～19:00	全体	北海道	東北	関東	甲信越	中部	近畿	中国	四国	九州
2012年	6.3	8	7	5	8	7	5	7	9	8
2013年	6.1	9	8	5	6	7	4	6	9	8

ローズアップ現代(月～木平均)」が7.4%(前年6.9%)で、いずれも前年と同程度であった(表5)。

平日20時台の各番組の視聴率は表6のとおりで、月曜の「鶴瓶の家族に乾杯」(11.7%)、火曜の「NHK歌謡コンサート」(9.8%)、木曜の「ごきげん歌謡笑劇団」(5.9%)は、それぞれ前年より増加した。男女年層別にみると、「鶴

瓶の家族に乾杯」は男70歳以上と女40代で、「ごきげん歌謡笑劇団」は女60代で前年より視聴率が増加した。

#### (4) 21時台・22時台・23時台の番組

平日21時の「ニュースウオッチ9(平日平均)」の視聴率は6.7%で、前年(6.7%)と変わらない(表7)。

表5 19時台のニュース、報道番組の視聴率(男女年層別)

番組名	全体	男									女						
		7～12歳	13～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	7～12歳	13～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
NHKニュース7*1	10.8	2	1	1	2	4	6	20	34	2	1	2	3	3	10	18	26
2013年	11.9	2	1	1	2	2	10	21	36	1	2	2	4	4	10	20	28
クローズアップ現代*2	6.9	0	1	1	0	1	3	10	24	0	1	1	2	2	6	11	21
2013年	7.4	1	1	1	1	2	5	12	23	1	0	0	1	2	6	13	21

\*1 週平均の数字。

\*2 月～木平均の数字。

表6 20時台(平日)の番組の視聴率(男女年層別)

曜日	番組名	全体	男									女						
			7～12歳	13～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	7～12歳	13～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
月	鶴瓶の家族に乾杯	11.7 (9.9)	1	0	0	0	3	12	22	34	0	0	0	2	4	11	21	28
火	NHK歌謡コンサート	9.8 (7.7)	1	1	0	0	1	3	16	28	0	0	1	2	2	7	20	31
水	ためしてガッテン	8.0 (8.3)	0	1	1	1	2	4	10	21	0	0	3	1	2	8	15	26
木	ごきげん歌謡笑劇団	5.9 (4.2)	0	0	1	0	1	3	6	20	0	1	1	1	3	2	10	19
金	地域放送番組	4.6 (5.1)	1	0	0	0	1	1	10	17	0	1	0	0	1	4	6	12

( ) 内は前年同時間帯の視聴率

平日22時台の各番組の視聴率は、表8のとおりである。水曜の「歴史秘話ヒストリア」と金曜の新番組「総合診療医ドクターG」は、前年同時間帯より増加した。男女年層別にみると、「歴史秘話ヒストリア」は女70歳以上で、「総合診療医ドクターG」は男女40代と女50代で前年より増加している。

火曜のドラマ10「第二楽章」(3.5%)は前年同時間帯のドラマ10「はつ恋」(3.1%)と同程度である。男女年層別にみると、女60代以上によく見られた。

平日23時台の各番組の視聴率は、表9のとおりである。火曜の新番組「応援ドキュメント明日はどっちだ」は1.2%で、男女70歳以上によく見られている。また、金曜の新番組「ド

キュメント72時間」(1.5%)は前年同時間帯(0.9%)よりも増加した。

### (5) 土曜・日曜の番組

土曜・日曜の夜の各番組の視聴率は表10のとおりである。

土曜夜間の新番組「マサカメTV」は4.2%で前年同時間帯(3.7%)と変わらなかった。「伝えてピカッチ」(5.7%)は前年同時間帯(7.6%)よりも減少し、男70歳以上の視聴率が減少した。「突撃!アツとホーム」(3.5%)も、前年同時間帯(7.2%)よりも減少した。男女年層別にみると、男50代以上と女60代で視聴率が減少している。

日曜18時台の「NHK海外ネットワーク」

表7 「ニュースウオッチ9」の視聴率(平日平均, 男女年層別)

番組名	全体	男								女								
		7~12歳	13~19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	7~12歳	13~19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	
ニュースウオッチ9	2012年	6.7	0	1	1	2	6	8	13	19	0	0	1	2	2	5	10	14
	2013年	6.7	2	2	2	2	6	7	13	18	0	1	1	1	4	5	10	12

表8 22時台(平日)の番組の視聴率(男女年層別)

曜日	番組名	全体	男								女							
			7~12歳	13~19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	7~12歳	13~19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
月	プロフェッショナル 仕事の流儀	3.3(2.8)	0	0	0	2	4	3	5	6	0	0	1	2	2	4	7	5
火	ドラマ10・第二楽章(最終回)	3.5(3.1)	0	0	0	0	2	4	4	6	0	0	1	2	2	5	8	8
水	歴史秘話ヒストリア	3.8(2.6)	0	1	1	2	4	3	6	8	1	1	2	2	1	2	6	9
木	仕事ハッケン伝	2.7(2.6)	0	1	0	0	3	1	4	6	0	1	0	1	0	4	4	7
金	総合診療医ドクターG	3.2(1.5)	0	0	1	2	4	2	3	7	0	1	0	1	3	4	5	8

( )内は前年同時間帯の視聴率

表9 23時台(平日)の番組の視聴率(男女年層別)

曜日	番組名	全体	男								女							
			7~12歳	13~19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	7~12歳	13~19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
月	サラメシ*1	1.6(1.1)	0	1	0	1	1	1	2	3	0	0	0	1	1	2	2	4
火	応援ドキュメント明日はどっちだ	1.2(1.3)	0	0	0	0	1	0	1	4	0	0	0	0	1	1	2	4
水	探検バクモン	1.3(1.3)	0	0	0	0	1	0	2	4	0	0	1	1	0	1	2	3
木	MUSIC JAPAN	1.0(1.2)	0	0	0	1	1	1	2	1	0	0	0	1	2	1	1	2
金	ドキュメント72時間*2	1.5(0.9)	0	0	0	1	1	1	2	4	0	0	0	1	1	2	2	2

\*1 北海道・中部地方は別番組を放送 \*2 中部地方は別番組を放送

( )内は前年同時間帯の視聴率

表 10 土曜・日曜夜間の主な番組の視聴率

(%)

曜日	放送開始時刻	番組名	2013年	前年 同時時間帯
土	18:10	マサカメTV	4.2	3.7
土	19:00	NHKニュース7	11.2	10.3
土	19:30	伝えてピカッチ	5.7	7.6
土	20:00	突撃!アッとホーム	3.5	7.2
土	21:00	土曜ドラマ「島の先生」	4.3	5.9
土	22:00	サタデースポーツ	2.7	3.0
土	23:00	SONGS	1.7	0.9
土	23:30	タイムスクープハンター	0.9	0.7
日	18:10	NHK海外ネットワーク	3.7	2.7
日	19:00	NHKニュース7	11.5	10.4
日	19:30	ダーウィンが来た!	8.8	8.0
日	20:00	大河ドラマ・八重の桜	10.9	10.0
日	21:00	NHKスペシャル「中国激動」	5.5	4.4
日	21:50	サンデースポーツ*1	4.4	4.1
日	23:00	トンイ	3.7	3.3

\*1 中部地方は別番組を放送

表 11 大河ドラマの視聴率(男女年齢別)

(%)

番組名	全体	男									女						
		7~12歳	13~19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	7~12歳	13~19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
2011年 江〜姫たちの戦国〜	15.9	2	1	5	6	10	14	24	28	1	4	8	8	9	21	32	36
2012年 平清盛	10.0	2	2	1	2	3	11	17	23	1	3	1	5	4	14	14	23
2013年 八重の桜	10.9	4	2	5	2	3	9	17	23	3	3	1	3	6	14	19	25

表 12 <全国>NHK 総合テレビでよく見られている番組(放送時間10分以上)

(%)

曜日	放送開始時刻	番組名	視聴率
月	8:00	# あまちゃん	15.4
月	19:00	# NHKニュース7	13.4
月	20:00	鶴瓶の家族に乾杯	11.7
日	12:00	# ニュース	11.3
月	20:45	# ニュース845L	10.9
日	20:00	八重の桜	10.9
土	7:00	# おはよう日本・7時台	10.2
木	7:00	# おはよう日本・7時台	9.8
火	20:00	NHK歌謡コンサート	9.8
日	12:15	NHKのど自慢	9.7

#は帯番組で視聴率が最も高い曜日のもの(以下同様)

(3.7%)は前年同時時間帯(2.7%)よりも増加した。

日曜20時の大河ドラマ「八重の桜」は10.9%で、前年「平清盛」(10.0%)と同程度であった。男女年齢別にみると、男女60代以上でよく見られた(表11)。

## (6) よく見られている番組

総合テレビで最もよく見られている番組は「あまちゃん」で、15.4%であった(表12)。

民放も含めた関東、近畿地区でよく見られている番組は表13、表14のとおりである。関東では「あまちゃん」(14.2%)や「NHKニュース7」(14.0%)、近畿では「ガリレオ」(関西テレビ・14.3%)などがよく見られた。

表13 <関東地区>NHK・民放全体でよく見られている番組(放送時間10分以上) (%)

局	曜日	放送開始時刻	番組名	視聴率
総合	水	8:00	# あまちゃん	14.2
総合	火	19:00	# NHKニュース7	14.0
NTV	日	19:58	世界の果てまでイッテQ!	12.1
フジ	月	21:00	ガリレオ	12.0
総合	日	20:00	八重の桜	11.3
フジ	日	18:30	サザエさん	11.0
NTV	日	19:00	ザ!鉄腕!DASH!!	10.4
総合	月	7:00	# おはよう日本・7時台	10.0
総合	日	12:00	# ニュース	9.8
総合	月	7:45	# おはよう日本L	9.7

表14 <近畿地区>NHK・民放全体でよく見られている番組(放送時間10分以上) (%)

局	曜日	放送開始時刻	番組名	視聴率
関西	月	21:00	ガリレオ	14.3
総合	月	8:00	# あまちゃん	13.4
関西	日	18:30	サザエさん	13.0
関西	木	22:00	木曜劇場・ラストシンデレラ	12.7
読売	日	21:00	行列のできる法律相談所	12.0
総合	日	20:00	八重の桜	11.1
関西	水	21:00	ホンマでっか!?TV	10.7
朝日	月	19:04	お試しかつ!&Qさま!SP	10.6
読売	土	19:00	天才!志村どうぶつ園特別編	10.5
読売	日	19:58	世界の果てまでイッテQ!	10.4

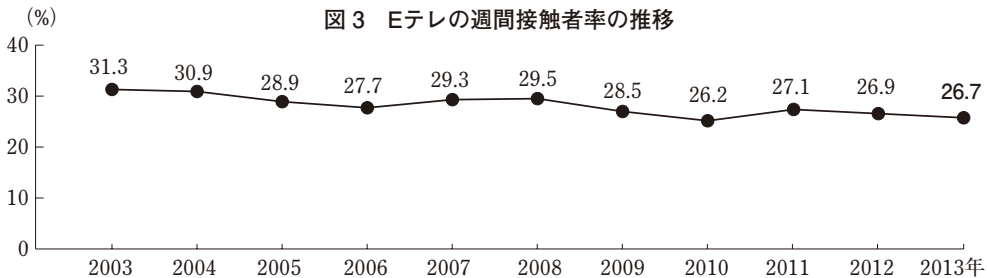


表15 Eテレの週間接触者率(男女年層別) (%)

	全体	男								女							
		7~12歳	13~19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	7~12歳	13~19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
2011年	27.1	51	9	12	22	21	20	24	32	52	19	16	32	28	28	31	35
2012年	26.9	41	18	13	22	18	18	30	25	43	27	21	39	26	28	30	32
2013年	26.7	34	11	10	17	18	15	30	29	58	23	16	38	27	25	33	35

#### 4. Eテレ(教育テレビ)

##### (1) 週間接触者率

Eテレの週間接触者率は26.7%で、前年(26.9%)と同程度である(図3)。男女年層別の接触者率をみると、女7~12歳、女30代、

女60代以上が全体より高かった(表15)。

##### (2) 時刻別視聴率

図4は平日の30分ごとの視聴率をみたものである。7時台の幼児・子ども向け番組の時間帯

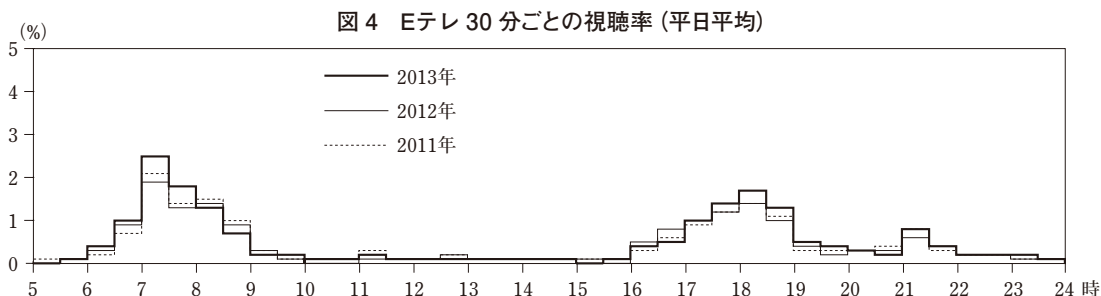


表16 Eテレでよく見られている番組(放送時間10分以上)

曜日	放送開始時刻	番組名	視聴率 (%)
月	7:15	# アニメはなかつぱ	2.9
水	7:25	# フックブックロー	2.5
火	7:00	# シャキーン!	2.5
水	7:35	# えいごであそぼ	2.2
月	18:10	# アニメ忍たま乱太郎	2.0
土	8:35	アニメおさるのジョージ	1.9
月	18:00	# アニメおじゃる丸	1.9
月	17:50	# フックブックロー	1.9
月	7:45	# みいつけた!	1.8
土	8:25	ムジカ・ビッコリーノ	1.8
月	17:40	# キッチン戦隊クックレン	1.8
月	17:30	# アニメはなかつぱ	1.8

表17 男女年齢別 Eテレの高位3番組(放送時間10分以上で視聴率が1%以上のもの)

	男	女		
7~12歳	アニメひつじのショーン(土9:00)	9	アニメおさるのジョージ(土8:35)	17
	# 大!天才てれびくん(月18:20)	8	# シャキーン!(火7:00)	16
	アニメはなかつぱ(土9:20)	8	# 大!天才てれびくん(火18:20)	15
	ほか4番組			
13~19歳	# アニメはなかつぱ(水7:15)	3	# シャキーン!(月7:00)	4
	# フックブックロー(水7:25)	2	# アニメはなかつぱ(火7:15)	4
	しぜんとあそぼ(火15:45)	1	# みいつけた!(水17:00)	3
	ほか15番組		ほか6番組	
20代	# アニメおじゃる丸(木18:00)	2	# おかあさんといっしょ(金8:01)	6
	# アニメ忍たま乱太郎(木18:10)	2	# キッチン戦隊クックレン(水17:40)	6
	# にほんごであそぼ(水8:40)	2	# フックブックロー(水17:50)	6
	ほか1番組			
30代	# シャキーン!(火7:00)	4	# アニメはなかつぱ(金7:15)	12
	# アニメはなかつぱ(月7:15)	3	# えいごであそぼ(水7:35)	12
	# フックブックロー(月7:25)	3	# シャキーン!(木7:00)	11
	ほか3番組		ほか1番組	
40代	# アニメはなかつぱ(月7:15)	4	# アニメはなかつぱ(火7:15)	4
	# フックブックロー(月7:25)	3	# フックブックロー(火7:25)	4
	# えいごであそぼ(月7:35)	3	# みいつけた!(月7:45)	3
	ほか30番組以上		ほか6番組	
50代	趣味の園芸やさいの時間(日8:00)	2	趣味の園芸やさいの時間(日8:00)	3
	趣味の園芸(日8:30)	2	# きょうの料理(木21:00)	2
	サイエンスZERO(日23:30)	1	趣味の園芸(日8:30)	2
	ほか6番組		ほか8番組	
60代	NHK杯囲碁トーナメント(日12:30)	3	# きょうの料理(月21:00)	4
	団塊スタイル(金20:00)	2	# テレビ体操(木6:25)	3
	チョイス@病気になったとき(土20:00)	2	# おかあさんといっしょ(水8:01)	3
	ほか6番組		ほか3番組	
70歳以上	NHK杯囲碁トーナメント(日12:30)	3	# きょうの料理(火21:00)	4
	# テレビ体操(火6:25)	3	趣味の園芸(日8:30)	4
	囲碁フォーカス(日12:00)	2	趣味の園芸やさいの時間(日8:00)	3
	ほか13番組		ほか1番組	



と、18時台の少年少女向けの番組の時間帯がよく見られている。

### (3) よく見られている番組

よく見られた番組は、「アニメはなかつぱ」「フックブックロー」「シャキーン!」などの朝の幼児・子どもゾーンの番組である(表16)。

男女年層別の高位番組をみると、男女40代以下では少年少女ゾーンや幼児・子どもゾーン

の番組がよく見られている。また女50代以上では「きょうの料理」、男50代では「趣味の園芸」、男60代以上では「囲碁トーナメント」など、趣味・実用番組が見られている(表17)。

## 5. 衛星放送

### (1) 衛星放送受信者と週間接触者率

自宅で衛星放送を見ることのできる人(衛星受信者)は46.8%だった(前年48.0%)。

表 18 衛星放送の週間接触者率 (男女年層別)

		全体	男							女							(%)	
	年		7~12歳	13~19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	7~12歳	13~19歳	20代	30代	40代	50代		60代
BS 1	2011年	10.0	2	3	4	5	8	12	25	28	5	6	2	4	7	10	11	12
	2012年	13.3	6	5	2	7	10	19	24	30	5	1	3	7	5	14	19	21
	2013年	12.5	7	5	4	7	6	21	23	32	1	5	6	5	6	11	20	12
BS プレミアム	2011年	11.0	0	3	3	5	6	12	21	22	2	5	2	4	8	16	22	18
	2012年	12.0	4	2	4	3	6	13	24	23	1	4	4	8	11	18	20	15
	2013年	12.5	0	2	3	4	5	16	19	25	4	6	5	3	8	18	22	21
NHK 衛星計	2011年	16.3	2	6	5	8	11	17	32	36	7	9	4	7	13	22	27	22
	2012年	19.9	9	5	5	9	12	28	33	38	7	5	6	13	14	27	32	27
	2013年	19.5	7	7	7	8	9	28	31	41	4	10	9	7	12	23	33	28
民放衛星	2011年	17.8	15	13	8	12	17	23	31	28	5	9	4	13	14	22	27	20
	2012年	19.1	11	12	6	10	13	28	32	32	7	8	11	13	17	24	25	21
	2013年	18.0	10	13	6	7	11	25	27	29	11	7	11	9	14	27	29	19
衛星全体計	2011年	24.7	16	16	12	16	23	28	41	41	11	15	7	18	20	34	36	28
	2012年	27.7	16	14	9	14	20	37	43	45	13	13	16	21	23	35	40	35
	2013年	27.2	16	16	11	11	16	38	38	46	13	17	17	14	21	35	43	34

表 19 BS1 でよく見られている番組 (放送時間 10 分以上)

曜日	放送開始時刻	番組名	視聴率 (%)
日	5:00	コンフェデ杯 日本×ブラジル	1.7
水	18:00	プロ野球・オリックス×巨人	1.6
日	20:00	コンフェデ杯 日本×ブラジル	1.1
日	20:50	# BS ニュース	1.1
火	23:20	サッカーW杯予選直前情報	1.1

表 20 BS プレミアムでよく見られている番組 (放送時間 10 分以上)

曜日	放送開始時刻	番組名	視聴率 (%)
木	7:30	# あまちゃん	2.3
日	21:00	太陽を抱く月・最終回	2.2
日	18:00	八重の桜	1.6
日	19:30	BS 日本のうた	1.5
木	7:45	# にっぽん縦断こころ旅	1.4

衛星放送各波の週間接触者率をみると(表18), BS1とBSプレミアムがいずれも12.5%で、前年と変わらない。NHK衛星計は19.5%で、前々年(16.3%)から前年(19.9%)にかけて増加した水準を維持している。

BSやCSを含めた民放衛星計の接触者率は18.0%(前年19.1%)であった。またNHKと民放を合わせた衛星放送計は27.2%(前年27.7%)であった。

## (2) よく見られている番組

NHKBS1では、「サッカーコンフェデ杯 日本対ブラジル」(1.7%)や「プロ野球・オリックス対巨人」(1.6%)などのスポーツ中継がよく見

られた(表19)。

BSプレミアムでは、「あまちゃん」(2.3%)や「太陽を抱く月」(2.2%)などのドラマがよく見られた(表20)。

## Ⅱ. ラジオ

### 1. 週間接触者率

ラジオ第1の週間接触者率は17.7%(前年16.9%), ラジオ第1, 第2, FMを合わせたNHKラジオ3波計は21.1%(前年20.0%)で、前年と変化はない(図5)。

AMとFMを合わせた民放ラジオ全体の週間接触者率は26.8%(前年24.7%)で前年と変

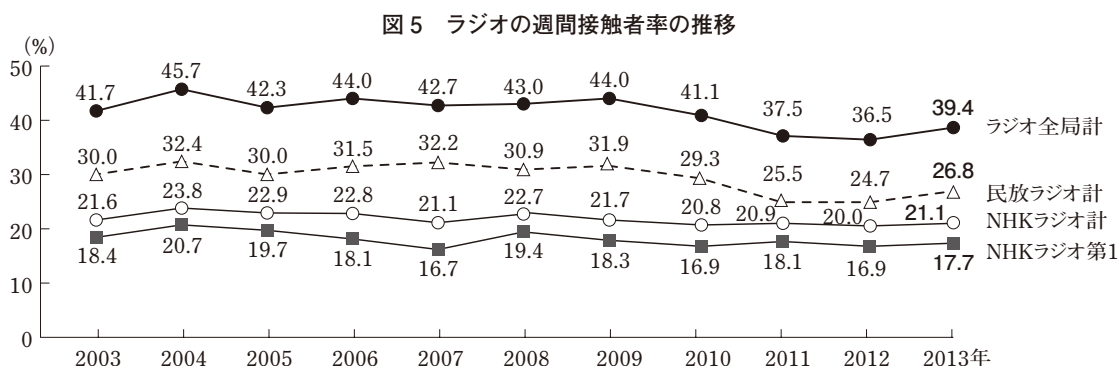


表21 ラジオの週間接触者率(男女年層別)

		全体	男									女						
			7~12歳	13~19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	7~12歳	13~19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
NHK 第1	11年	18.1	6	3	5	9	14	25	41	38	4	2	4	8	10	17	27	33
	12年	16.9	0	5	4	7	10	17	31	37	0	2	3	9	13	15	31	32
	13年	17.7	4	4	8	9	14	21	27	42	4	5	2	4	8	16	28	34
民放 AM計	11年	18.3	9	6	10	11	23	28	33	22	7	7	4	8	15	24	33	22
	12年	18.3	6	12	11	13	16	33	30	22	7	3	8	9	15	20	32	19
	13年	18.4	3	8	4	19	21	28	30	24	8	10	5	11	12	19	32	19
民放 FM計	11年	11.2	4	4	9	17	21	20	6	8	1	7	11	11	15	20	9	6
	12年	10.7	1	3	10	12	16	22	11	6	1	2	3	12	19	19	9	6
	13年	13.7	3	4	6	25	22	22	12	6	4	7	12	20	17	20	14	6
ラジオ 全局計	11年	37.5	19	14	21	29	43	54	59	51	13	15	16	25	33	45	55	47
	12年	36.5	8	17	22	28	32	54	52	53	8	9	17	26	35	44	54	48
	13年	39.4	14	18	14	41	41	52	53	59	18	19	18	29	33	44	52	47

わらない。しかし、民放FMの週間接触者率は13.7%で、前年(10.7%)よりも増加した。男女年層別にみると、女20代、男女30代の若年層で増加していた(表21)。

NHKと民放を合わせたラジオ全体は2009年から漸減傾向が続いてきたが、今回は39.4%で、前年(36.5%)よりも増加した。

## 2. 聴取時間量

ラジオ全体の1日あたりの聴取時間は、週平均32分(前年30分)で、このうちNHKラジオ計11分(前年13分)、民放ラジオ計は21分(前年18分)で、いずれも前年と同程度であった(表22)。

## 3. よく聴かれている番組

NHKラジオ第1でよく聴かれているのは、早朝のラジオ体操やニュース番組などで、例年と同じ傾向となっている(表23)。

NHK FMでは、「歌謡スクランブル」(聴取率0.5%)や朝のニュース(同0.4%)などがよく聴かれている。

(しぎょう あやこ/にし くみこ/ふなこし まさし/  
もろふじ えみ(現所属は大阪放送局・編成部))

注) このほか、地方別集計のため2,796人に調査を実施している。

表22 1日のラジオ聴取時間(週平均, 男女年層別)

	全体	男								女							
		7~12歳	13~19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	7~12歳	13~19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
NHKラジオ計	11	1	0	4	1	9	8	24	19	0	0	1	3	3	6	22	32
民放ラジオ計	21	3	3	3	35	29	49	38	14	2	2	13	7	16	17	35	15
ラジオ全局計	32	4	4	7	36	38	57	61	33	2	2	14	10	19	23	57	47

表23 ラジオ第1でよく聴かれている番組(放送時間10分以上)

曜日	放送開始時刻	番組名	聴取率
水	6:30	# ラジオ体操	2.3
月	6:00	# ニュース・スポーツニュース	2.1
月	7:00	# ニュース・スポーツ・天気	2.1
火	6:10	# 全国天気・ワールドリポート	2.0
水	6:40	# ニュース・ビジネス展望	1.9
月	5:36	# 健康ライフ・ふるさと元気情報	1.8
火	7:25	# ニュースアップ・ワールド	1.6
金	5:36	健康ライフ・海外元気情報	1.6
月	12:00	# ニュース	1.6
火	7:40	# ニュース・天気・鉄道(L)	1.6

#は帯番組で聴取率が最も高い曜日のもの

## 調査の概要

- 調査時期 2013年(平成25年)6月10日(月)～6月16日(日)\*  
\*1日の区切りは午前5時。したがって、最終日には翌日の午前0時～5時を含む。
- 調査対象 全国7歳以上の国民
- 調査相手 住民基本台帳から層化無作為2段抽出 3,600人\* (12人×300地点)  
(ほかに地方別集計のため2,796人)
- 調査方法 配付回収法による24時間時刻目盛り日記式(個人単位)
- 調査事項  
ア. NHKテレビ(含む衛星), ラジオ番組の視聴率  
イ. 関東, 近畿地区の民放テレビ番組の視聴率  
ウ. 時間帯別テレビ, ラジオの視聴状況
- 調査有効数(率) 7日間の平均2,413人(67.0%)
- 視聴率1%あたりの推定視聴者数  
全国 …………… 119万人  
関東 …………… 39万人  
近畿 …………… 19万人

### 8. 有効調査相手のサンプル構成比(7日平均)

	性別		男の年層別									女の年層別							男 60歳以上	女 60歳以上	
	7歳以上の国民	男の全体	女の全体	7～12歳	13～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	7～12歳	13～19歳	20代	30代	40代	50代	60代			70歳以上
実数(人)	2,413	1,130	1,283	67	96	89	132	185	161	204	196	70	80	100	181	202	197	214	239	400	453
%	100.0	46.8	53.2	2.8	4.0	3.7	5.5	7.7	6.7	8.5	8.1	2.9	3.3	4.1	7.5	8.4	8.2	8.9	9.9	16.6	18.8

	都市規模別						職業別							在学別			
	東京圏	大阪圏	30万人以上の市	10万人以上の市	5万人以上の市町村	5万人未満の市町村	農・林・漁業者	自営業者	経営者・管理職	事務・技術職	技能・作業職	販売・サービス職	主婦	無職	小学生	中学生	高校生
実数(人)	569	246	448	424	302	424	49	154	109	363	213	206	439	433	131	88	74
%	23.6	10.2	18.6	17.6	12.5	17.6	2.0	6.4	4.5	15.0	8.8	8.5	18.2	17.9	5.4	3.6	3.1

	地方別								
	北海道	東北	関東	甲信越	中部	近畿	中国	四国	九州
実数(人)	275	344	1,179	357	404	728	347	319	342

### 9. サンプリング誤差(信頼度95%有効数2,413人の場合)

視聴率	1%	2%	3%	4%	5%	10%	15%	20%	25%	30%
誤差	±0.4	±0.6	±0.7	±0.8	±0.9	±1.2	±1.5	±1.6	±1.8	±1.9